



6年1組



北条東小学校 薬物乱用防止教室

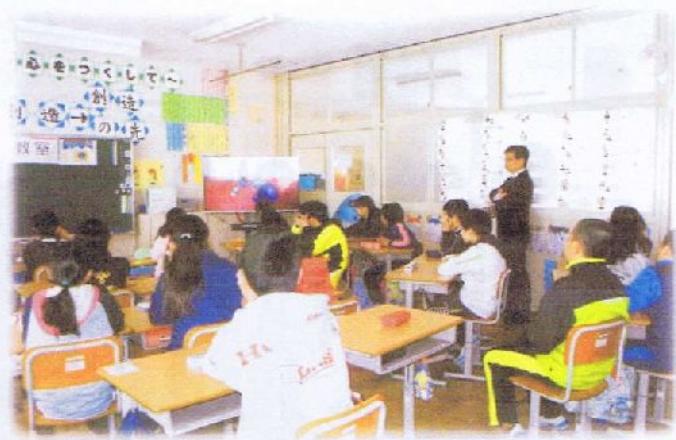
平成29年2月3日(金)

6年2組

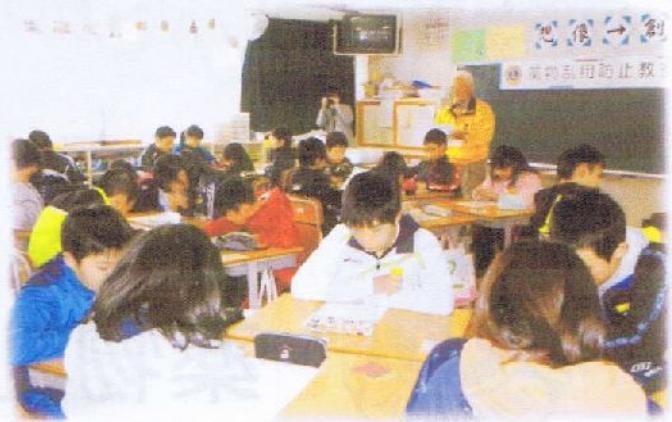


加西ライオンズクラブ

DVDの映像で、正しい薬物の知識を学習する



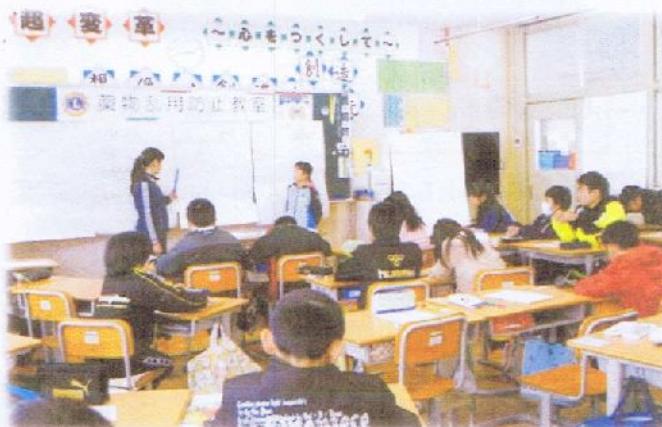
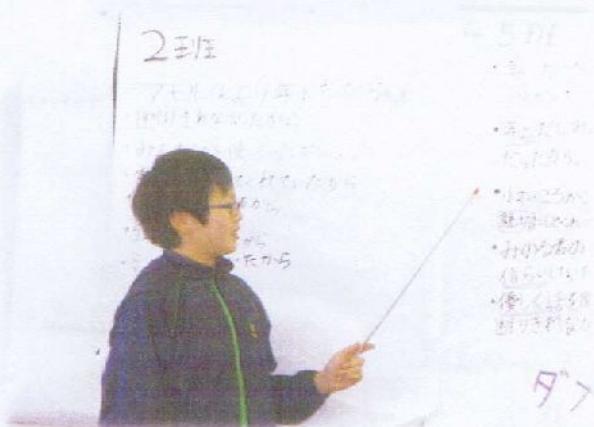
【断りにくい知人や友人からの誘い】
ワークシートの主人公が薬物の誘いを断れなかつた理由を考える



薬物の誘いを断れなかった理由をまとめ、模造紙に書き出す



断れなかった理由を発表する



みんなが考えた、断れなかつた理由

1班

- ・年上だったから
- ・ストレスがたまっていた(イライラもやもや)
- ・みんな使っていたから
- ・楽になつたから
- ・友達の仲間にでもらえるから
- ・友達を信用したから
- ・優しくしてくれて断れなかつた

2班

- ・マモルくんより年上だから
- ・迷りきれなかつたから
- ・みんなが使っていたから
- ・おと親切にしてくれていたから
- ・頭がスッキリするから
- ・強引に言われたから
- ・ミノル君がいたから

薬物乱用防止教室

- ・友達だから(中学生だから)
- ・小さいころから親にしてくれたから。
- ・気持ちがおちつかなかったから。(イライラ)
- ・おこられるから。
- ・仲間に入れてもらえるから。
- ・薬が良く分からなかつたから。

薬物乱用

いやな事を忘れたかたし、みんな使っているし仲間にしているといわれたから。

中学校の中に入れろから。

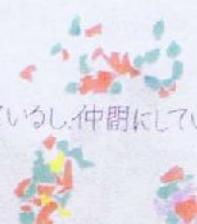
年上で断れなかつたから。

優しく話を聞いてくれたから。

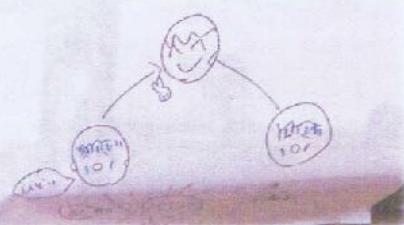
ケンカしてイライラしたから。

迷り方

はっきり断る



4班



薬の効果
信頼している
みんなでいやす
ことをされてアキ
リすると言われて
辛いから。

断る
アキリしてから
しゃべしてから
やめなさいとまで
かく。(もやつセイガ)

あなたなら、どのように断りますか
断るセリフや態度など、詳しく書いてみましょう



選択のためのチェックポイント

1. 法律・規則に反していないか。
2. 自分や他人に害を与えないか。
3. 自分にとって大切な人をがっかりさせないか。
4. 悪いことではないか。後悔しないか。
5. 自分がされたら傷ついたり、困ったりしないか。



最後に感想文を書いて、今回の授業を振り返ろう



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

1回使っただけで、肺がちぢんだり、歯がぼろぼろになるのは
こわいなあと思いました。薬物を何回か使っただけで、体にい
じょうかなることを思っていたけど、「1回ずつ」でも体がめちゃ
くちゃになることが特にびっくりしました。

大麻やコカイン・覚せい剤など、とてもこわい薬物なので、
何があっても、友達でも、年上の人でも、しっかり断つてやり、自
分の大切な未来を自分で守らうと思いました。

「危険ドラッグ」にまだまされないよう決をつけると思います。
「合法ハーフ」や「お香」「フロマ」などを称して販売されていると
聞いて、まちがえて買ってしまうたら、どうするのかなあと思いました。
でも、買いまちがいを防ぐために、何が入っているのか
などを確かめて、おきたいと思います。

覚せい剤や大麻などはテレビで聞いたことはあるけど、改
めて、ダメだと分かっていても使ってしまふもいるんだなあと思
ふくこわいなあということが分かりました。



薬物乱用はダメ。ゼッタイ！

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくも、誘われたら、「ムリです！」とどんな人にでもハッキリと
断りたいなと思いました。たくさんの薬物が置いて、惑わされ
ないように気をつけたいです。

カラフルなもの(リキッド系) パッケージがかっこいいもの(ハート
ショット)には特に注意したいです。一回の使用 所持も、犯罪
になってしまふので、ちょっとどらいいかという弱い自分に負けず、
断りたいです。

ぼくは、この教室を通して、「ダメ。ゼッタイ」を合言葉に、ダメされ
ない強い心をもつ、強い大人になりたいなあと思いました。自分だけ
ではなく、身近にいる自分にとって大切な人まで巻き込んでしまう
大変おもしろいものなんだと、改めて気付きました。

自分の「断れる」心を育っていくのが一番身近で最善の
方法だなあと思いました。そのため、危険ドラッグなどの
危険性を知り、パッケージにダメされないようた
危険ドラッグを見抜く方法を調べておきたいなあ～
と実感させられました。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は、薬物乱用防止教室を受けて 知らなかたことが
たくさんありました。特に3つありました。

1つ目は、犯罪をおこしてしまうことです。体にえいきょうを
することは分かっていました。けど、犯罪をおかしてまで薬物を
手に入れようとしたりして大変なことになるんだと思いました。
2つ目は、種類があり、それぞれおこることがちがうことです。
薬物は、私が知っているものよりも多くてびっくりしました。
また、幻覚作用や抑制作用など種類ごとにおこる作用が
ちがうんだなと思いました。

3つ目は、危険ドラッグのことです。名前も変えられています。
見た目もほしさな感じにしているからです。

他にも罪でもいろいろあってびっくりしました。

薬物は、体へのえいきょうが多いし、人生をくずわせて
しまうものなので絶対したくないと思いました。
さそれたら絶対ことわりたいです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくは薬物乱用防止についてゼック
使ってはいけないと思いました。
使うと体も本もメチャクチャになるし、
人に危害を与えることもあるし、犯罪
を起こして重い罰を受けるからゼック
タイ使ったりしないようにしたいです。
もし誘ってきたらしっかり断わって持
たりしないようにしたいです。

薬物乱用すると脳がおかしくなって
目が見えなくなったり聞こえないことが聞
こえたり、手足がゆれたり、歯がぼろぼろ
になるのでもこわいなあと思いました。
薬物でも色々な種類があって覚せい剤
や大麻、コカイン、危険ドラッグあり使っ
てはいけない物がたくさんあるので
「ダメ。ゼッタイ」と断りたいです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

わたしは今日の学習でわかったことは、薬物乱用をしてしまった自分を一生苦しめることになる。という事です。なぜかと云うと薬物乱用をしてしまった脳をこわしてしまいその一度こわされた脳は、もう戻りたくないからです。そして、一度やってしまったたらまたやりたくなってしまうという状況もあります。これはもう完治していると思っていてもストレスやつかれがたまたまときに一瞬バックしてまた薬物に手を染めてしまします。こうなってしまって一度軽い気持ちでてしまふたことが一生自分を苦しめてしまいます。だからわたしは薬物は絶対にしないようにしようと思いました。そしてこれは未成年でのおはいやお酒にも共通しているなどわたしは思いました。だからわたしは自分で自分の書きしめないよう薬物乱用や他の事などにもしっかり気をつけこれから生きていきたいと思いました。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今回の学習で薬物乱用は体とともに大きな傷を与えてしまうことが分かり、それを断る勇気が必要だと分かりました。DVDで見た内容から不正な薬物は特に脳に大きなダメージを与えることに驚きました。また、体のいろいろな所に悪影響をおよぼすことを再復習できました。

プリントの内容から薬物は身近な友人、知人からの誘いを受けることが多いということを初めて知りました。また、それを断る勇気、というもののが一番大切だと思いました。自分がしようとしないでも、相手から言われることもあります。そんな時は断り、さらに相手もやめるように言えは完璧、という風になっていたので、これは生かせるなと思いました。

世の中には、正当な薬も危険な薬物も出回っています。その中から、それが正しいのかを見極める必要があると考えました。さうに、合法薬でも不法な使い方をすれば薬物乱用になると知りました。僕は、薬物乱用を一生しない方がいいと今回の学習で思いました。今回の学んだことを、生活に生かしていくたいです。

薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日、また学習したことは、1つ、達成半分から興味があるでも五角しない2つ、されども、やはり出する。3つ、自分以外にも、悲しみ人の事もかんとあつく。4つ、乱用している人を止めてあげる。大きく分けて、4つ学習しました。1つの、達成半分における乱用するともう二度ともどうなるから、1回の乱用が、1回につながる事を覚えておかないと、いけないと思う。2つ目の、されども、やはり出るという心は大切かなと思う。1回だけなら1心を許しては、ダメだと思う。私的には、一番大切なことは、自分以外にも悲しみ人がいるということだ。ただ、1回づらひ事がありて、1回乱用して、頭が痛くなるわけにはない。誰も見守ったさんのが、悲しみと頭に流れかけば、絶対乱用はできないと思う。あいつの事を守ねば、4つ目の止めあげることは、必要なことと思う。自分の心も、人の心も大事にあることが大切だ。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

ぼくは、薬物乱用について、保健の授業で教わった範囲のことしか知らないけれど、ライオンズクラブの方々のおかげで多くのことを知ることができました。最初に見たDVDでは、薬物乱用による害をくわしく知りました。まず、薬物乱用によって、いちばん大切な脳に大きな害をおよぼすことを学びました。中心溝、前頭葉、後頭葉、頭頂葉、側頭葉、小脳と、脳内全てのはらきがにぶり、人では生活できなくなってしまうとき、本当に一度の乱用で一生をこわすんだと思いました。次に、体への害について学びました。筋肉の低下や細胞の一部の死など、身体全体にとても大きな害をおよぼすことが分かりました。ぼくがいちばんおどろいたことは、フランチャイズです。たぶん思っても、ストレスなどによって再び精神異常をおこしてしまう、おぞろい症状を学び、一度乱用しておけば、一生薬と付き合ついかないといけないから、薬物乱用は本当にだめだと思いました。その後、ワークで、マモルくんとミルくんの出来事を題材に学習しました。マモルくんは、やなことを忘れないという気持ちが勝りましたから、薬をもらってほんとうに悪い。ぼくはどんな感情を絶対にもらはないといきました。断り方を考えたりどの断り方が通用しないときもあるので他の断り方も考えないといけないと思いました。この模様で多くのことを学びました。何が大切なのは、自分の周りの人を傷つけないこと、そして、自分の周りの人を大切にすることだと思いました。これからも周りの人のことを学び生きていくと思いました。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

今日の「薬物乱用教室」で分かったことは、薬物を一度でも乱用してしまうと、やめられなくなってしまい、身体に大きな影響をあたえてしまうことです。教科書で習っていたこともあつたり、知らないこと也有つたので、より分かりました。歯がほろほろになつたり、脳がほかさずするなど本当に薬物は乱用してはいけないと感じました。

マモル君とミハル君のアドリットでは、たくさんの考えが思いつき、本当にそうなりました。たとえば安へてみると死ります。考え方か死にならようにはんはって、きたいです。20歳になると死やたはこなとも危険になつくるので、注意しています。そして「薬物乱用はダメ、セッタイ」という言葉を忘れず生活していくことです。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

わたしは一生薬物乱用はしたくないと思いました。そして合言葉は「薬物乱用はダメ、セッタイ」です。もし、だれかに「薬物使ってみない?」とさせられても断る勇気が大切だと分かりました。行はれていたり、いやなことがあってもわたしは、薬物にたよらず、他の方法や、自分の力で解決しよう、と思いました。

さらに薬物を乱用してしまうと、自分の心や体、そして人間にとて一番大切な脳が壊されてしまいます。この中でわたくしは一番ひっくりしたことは、一度壊れた脳は、もとにもどらない、ということです。でも、薬物乱用で一番最悪なのは、乱用した個人の問題だけではなく、人に危害を与えて大きな迷惑をかけることもあるということです。

だから、わたしは自分のために、そしてみんなのために薬物乱用は絶対にしてはいけないと思いました。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は今日の「薬物乱用防止教室」を改めて薬物はおそらく悪いと思いました。理由は薬物を使ってしまうと、身も心もボロボロになつてしまうからです。

私が今日のお話やDVDで印象に残っていることは2つあります。1つ目は「フラッシュバック」です。フラッシュバックとは、1度薬物乱用をやめても、何らかの刺激によって突然、幻覚・妄想などの精神異常が再燃することがあることです。薬物乱用は1回でも薬物乱用の害は半永久的に続くそうです。たとえ1回でも薬物乱用は身も心もボロボロになつてしまうので絶対にこれから一生しないでくださいと思いました。2つ目は「さそわれたら断る勇気」です。私は将来薬物乱用にさそわれることがあつたらもちろん断るし、相手も薬物乱用をやめられるように言いたいです。薬物乱用は1回だけでも、家族や友達にめいめいがかかるし、良いことなんて1つもないのですからも私は一切知らないし、やろうとしている人がいたら止めてあげます。「薬物乱用はダメ、セッタイ!」この合言葉は絶対に忘れません。今日は私たちのために薬物乱用にくわしく教えていただき、本当にありがとうございました。



薬物乱用防止について

今日の学習で分かったことや学んだこと、感想を書きましょう。

私は、「薬物乱用防止」教室で特に4つの事について学びました。1つ目は、「脳」についてです。薬物乱用をすることで、脳がこわやう自分の思い通りに動けなかつたり、実在しないものが見えるなどの事が起つるのが分かりました。2つ目は、「体」についてです。薬物による被害は脳だけではなく、体へもえいきょうします。目、歯、腎臓など1度だけという思いから、体への被害も大きいのです。

3つ目は、「人に危害を与える・薬物の乱用」です。薬物乱用は、お金を盗んだり無差別に人を殺すという行動をとつてしまします。そして薬物乱用をくり返すとぐんぐん効き目が弱くなり、どんどんぼしくなります。そして薬物がほしいという気持ちから、何をおかけでも、薬物がほしくなるのです。

4つ目は、「危険ドラッグ」です。作られた物の中に、薬物を入れて売るということがあります。ぱっと見てもふつうの商品と変わらないのですが、これが危険です。

私は今日の学習で「薬物の怖さをもと知ること」ができました。これからも薬物は絶対に使わないようにします。

